



コーちゃん・オーちゃんの 「見つけた！豊岡元気人」



▲アップかななべ

▲JR江原駅西口前

プレートやガーデンニングなどで まちを彩る元気人

メッセージプレート作りやガーデンニング、ガラススキーなど、さまざまな文化やスポーツの発信を続けている元気な男性を紹介します。

北井 進さん(65歳)日高町日吉

看板を作りながら情報発信

「文化・スポーツ活動を皆さんに呼び掛け、情報を流しています」と話すのは、自宅を「まちかど発信局」として、活動する北井 進さん。

北井さんは、自宅でメッセージプレート(木製看板)やポスターを手作りしています。

高校卒業後35年間、家業の食品会社に勤務しながら、合間を縫って、いろいろな団体や地域のイベントの看板やポスター、横断幕などをボランティアで作ってきました。

きっかけは、昭和45年ごろに日高町商工青年会の夏まつりパレードなどで看板を作ったことです。

温もりが伝わる作品に

プレート作りは、ケヤキやスギの板をペーパーブラシでこすり、防虫・防腐屋外用浸透性塗料を塗った後、鉛筆で下書きし、水性アクリルペイントで文字やイラストなどを書き、透明なニスを塗って仕上げます。

北井さんは「木製のプレートは、特に花壇などの自然

にマッチします。見る方に温もりが伝わる作品にしよう」と、色彩は、木目板に合う、アイボリー(象牙色)を基調にし、あまり色を使わないようにしています」と話します。

作品は、市内の公園や保育園、お店などで見掛けます。作品を見た人からは「いつも見えていますよ。可愛くて素敵です」との声を掛けられ、「みんなに見てもらっているんだと気が引き締まる思いです」と北井さん。

ガーデンニングから 美しいまちづくり

JR江原駅西口前には、北井さんが代表を務める有志のグループ「日高アスター倶楽部」のメンバーが、花などを持ち寄り、花壇を造り、管理しています。

また、家庭・事業所の庭や花壇を一般公開する「オープニングガーデンショー」の実行委員長も務め、その冊子作りやPR活動もしています。



▲メッセージプレート作りなどの運営に当てる。北井さんの趣味は、スキー、ゴルフ、ソフトボールなど

「それぞれの庭が個性的で、自然の趣を大切にしよう」と心掛けています。花と緑で癒されるまちへと広がれば、「いいですね」と話す北井さん。地域のガーデンニングから美しいまちづくりが始まっています。

文化やスポーツを 楽しめるまちづくり

4月から11月までの土・日曜日、祝日は、神鍋のアップかななべゲレンデで、スタッフとして、グラススキーのお客さんの指導にも当たっています。北井さんは「高原の風を感じながら緑のじゅうたんを滑ると爽快です。興味がある方は、ぜひ、体験してください。皆さんが文化やスポーツを気軽に楽しめるまちづくりをしたいです」と話し、次の作品作りに取り組んでいます。

みかた 三方保育園 (日高)

〈園児54人〉



新緑や紅葉を楽しめる名所「阿瀬溪谷」の玄関口に位置する「三方保育園」(日高町栗山)。園児は、山々や木々の緑に囲まれ、伸び伸びと園生活を送っています。

8月5日、「水遊び」が行われましたので、その様子をのぞいてみました。

ウォーターズライダー
楽しいな！

全面が芝生の園庭には、高い丘のような「築山」と呼ばれる場所があります。そこにシートを敷いて水を流すと、園児たちの大好きな「ウォーターズライダー」へと大変身。この夏は雨が多く、今日でようやく3回目



あって、「うわー」「キヤー」「パンツが濡れた」と、園児たちは大はしゃぎです。



水で縄跳びやってみよう！

芝生の園庭では、先生がホースで水を流しながら、大きく円を描きます。それを「縄跳び」に見立てて、何回跳べるかチャレンジです。



おいしいジュースは
いかがですか？

女の子たちは、水を入れた容器に絵の具を加え、「色水」を作って、ジュース屋さを演じます。



いろいろな色のおいしそうなおジュースがたくさんできました。
ミニトマトもおいしそう！

0歳児や1歳児など、幼児園児も水遊びを楽しみます。水に浮かぶ「おもちゃ」をすくっていると、近くにすくすく育っているミニトマトの姿が：思わずぱくりと食べてしまいました。



プールも大好き！

園舎の裏には、プールもあります。ペットボトルのふたで作った「あめ玉」を、プールの中にまいて、誰が一番多く集めることができるか競争です。水にプカプカ浮かぶあめ玉を追いかけながら、プールの中を右へ左へと思う存分に動き回りました。暑さも忘れ、気持ちよく楽しいひとときとなりました。



笑顔の輪

楽しく健康づくり

『ボディー・チェンジ』(竹野)

「ボディー・チェンジ」は、比較的ゆっくりとした有酸素運動で、楽しみながら体を動かす健康づくりサークルです。もともとは、健康体操教室として開催されていましたが、事業終了後も、教室を楽しみにしていた参加者の継続希望の声により、平成19年4月から、サークルとして豊岡地域と出石地域で活動を始めました。



▲動きは美しくセクシーに

鳴海さんは「無理なく和気あいあいと、楽しく続けられます。友達もでき、交流の輪が広がりました」と笑顔で話します。現在では、竹野南地区公民館でも活動が始まりました。

このサークルの指導者の岡部知香子さん(竹野町御又)は「サークル名でもある『ボディー・チェンジ』とは、『身体を変える』『体質を変える』ことを目的とした有酸素運動です。音楽に合わせてゆっくりと足踏みをしなから上肢・体幹・下肢をひねったり回したりします。普段使わない深層筋(インナーマッスル)を刺激するので、やせ

やすい体になります」と話します。

メンバーの鳴海朱美さん(竹野町竹野)の「竹野地域でも活動したい」との呼び掛けにより、平成20年7月から竹野地区公民館でも活動が始まりました。メンバーは、さまざまな年齢層の女性30人。毎週水曜日の午前と金曜日の夜、都合の良い日に集まり、元気に楽しく活動しています。

現在、メンバー・体験者を募集中です。豊岡、竹野、出石地域のどの会場でも参加できます。気軽に始めてみませんか。問合せは、鳴海さんまで。

☎ 47-10198